

佐賀労働局長が安全パトロールを実施しました

令和4年6月28日

佐賀労働局労働基準部健康安全課

佐賀労働局（局長 重河真弓）では、全国安全週間準備期間中の6月28日に、局長による建設工事現場の安全パトロールを行いました。

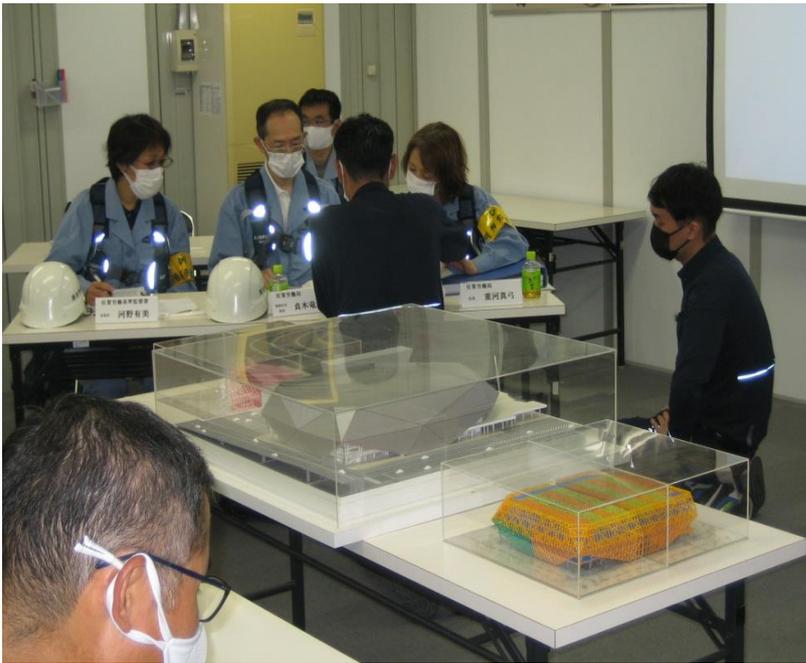
パトロールを実施した建設工事は、「SAGAサンライズパーク アリーナ新築工事」（元請：戸田・松尾・中野・上滝共同企業体）で、佐賀労働基準監督署のほか、佐賀県と合同でパトロールを行いました。





作業所長から説明を受ける佐賀労働局長





工事事務所で説明を受ける様子

工事現場では、「見える化」を有効に取り入れているほか、女性用の休憩室を設けるなど、女性労働者にも配慮した環境を整備していました。



階段に分かりやすく「のぼり専用」と「くだり専用」の表示を行っている



女性労働者専用の休憩室を設けている

講評において、職員からは「全体として足場等の設備が適正に整備され、通路上もよく整理整頓がなされていた」、「作業者の遵守事項、作業区域等分かりやすく表示がなされていた」、「これから工事関係者以外の方の立ち入りも予想され、工事関係者以外の方の安全確保にも努めていただきたい」などの意見があがりました。

また、局長から、「熱中症、コロナ対策等を含め、工事竣工までの間、無災害であるよう、本日の安全パトロールを契機に、一層の安全安心な作業環境の維持と作業管理に努めていただきますようお願いします」と工事関係者に要請して、安全パトロールを終えました。

